2025年度追加分 ティーチング・アシスタント 申請書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 年 月 日

　　大学院法学政治学研究科長 殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　専攻　　課程 　 年次

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 (2025年4月1日現在)

学籍番号

申請者氏名

E-mail：

携帯等：

指導教員氏名

指導教員と相談のうえ、下記のとおりティーチング・アシスタントに申請します。

記

授業科目名　　　：

開講所属　　　　：法学部・総合法政専攻・法科大学院　←　　で囲む

合併先　　　　　：法学部・総合法政専攻・法科大学院・公共政策　←　　 で囲む

開講学期 　　　：Ａセメスター・通年　←　　で囲む

開講曜日･時限 　：　　　曜日　 　限

授業担当教員氏名：

希望勤務時間　　：　　　曜日　　時　　分～　　時　　分

　　　　　　曜日　　時　　分～　　時　　分

希望勤務総時間　：週に　　時間

日本学術振興会特別研究員の採用： 有 ・ 無　←　　で囲む

|  |
| --- |
| 教育補助業務の内容（授業担当教員記入） |
| 特記事項（指導教員記入） |

※注意事項

・勤務日の少なくとも１日は、授業の行われる曜日を含むものとする。

・勤務時間は、原則として月40時間以内とする。ただし、週20時間を超えることはできない（日本学術振興会特別研究員に採用されているものは別途手続きを行うこと）。ただし、１日の勤務時間が８時間を越えることはできない。１週間に８時間を超えて勤務しようとする者は、週に２日の勤務日を要する。

・勤務は、原則として、授業期間内とする。